



笠松町立 松枝小学校

(校区の中学校:笠松町立笠松中学校)
創立年: 明治27年4月

校長 松原 茂

所在地 〒501-6063 羽島郡笠松町長池 642 番地

電話・FAX (058)388-2551・(058)388-2568

URL <http://edu-kasamatsu.com/matsushou/>

E-mail matushou@ccn4.aitai.ne.jp

1 学校規模

県費教職員等の数		町費職員等の数		学級数・児童生徒数				
校長	1	校務員	1	学年	学級	男子	女子	計
教頭	1	図書整理員	1	第1学年	3	38	37	75
主幹教諭	0	学習支援スタッフ	4	第2学年	3	41	37	78
教諭(常勤講師)	22(6)	教育支援スタッフ	3	第3学年	3	40	43	83
養護教諭(養護助教諭)	1(0)	スクール・サポート・スタッフ	1	第4学年	3	46	34	80
栄養教諭(臨時講師)	1(1)	アシスタントティーチャー	2	第5学年	3	48	38	86
事務職員(臨時主事)	1(0)			第6学年	3	37	46	83
非常勤講師	4			特別支援学級	4	18	10	28
計	38	計	12	計	22	268	245	513

2 本校の特色ある活動 ～「自分ごと」として考え、行動する『まつっこ魂』～

「自分の命は自分で守る」「学びの当事者として、自ら考え、やってみる」「自分で選択し、決めたことには責任をもつ」。松枝小学校では、子供たちが地域の人や自然、文化に触れながら学ぶ体験的な学習を通して、「自分ごと」として考え、行動する『まつっこ魂』を発揮する子供を育てたいと願っています。

令和5年度は、「自己決定」や「自己選択」の場やあり方を授業はもとより生活全般において工夫し、指導改善に取り組んでいます。体験的な活動を意図的に位置付けた教育課程では、6年生の「木曽川」をテーマにした学びに続き、各学年でテーマを設定しました。『まつっこ魂』の発揮が期待されます。

「木曽川下り」ふるさと笠松と木曽川の歴史、自然、文化を知り、未来を考える

伝統の「まつっこ太鼓とエイサー」の披露で自信をもつ



夢や希望をもって生きる人との出会いから生き方を考える

地域を探検 笠松の歴史やよさに触れる

地域の先生から学ぶ



自分の命は、自分で守る

「100%車が止まる町」をめざして

自己決定のある楽しい学び

ツリーイングで見つけた新しい景色



3 学校の教育目標 「やさしく かしく たくましく」

